

《サッカーを通じた地域振興・地域貢献の相互連携》

FC GRASION 東葛と協定を締結

野田市は、千葉県社会人サッカーリーグ1部に所属するFC GRASION（グラシオン）東葛と8月25日、「地域振興・地域貢献の相互連携に関する協定」を締結した。

市内目吹地区のホームグラウンド「小さな森の家フィールド」を拠点に活動するサッカークラブのFC GRASION 東葛は現在、県1部リーグで首位争いをしており、将来的なJリーグへの参入（J3昇格）を目指している。

この度、同クラブより、地元との絆を深め、地域に密着した活動をさらに増やしたいとの申し出があり、市でもクラブの熱意に共感し、地域振興や地域貢献を目的とした協定を締結した。

1 協定の名称

「野田市とFC GRASION 東葛との地域振興・地域貢献の相互連携に関する協定」

2 協定の目的

野田市とFC GRASION 東葛が相互に連携し、サッカーを通じて地域振興、地域貢献に取り組み、市民サービスの向上及び健康増進、豊かな社会生活を実現することを目的とする。

3 連携事項

- (1) スポーツ振興に関すること
- (2) 子どもの体力向上や健全育成に関すること
- (3) 地域活性化及び市民の健康増進に関すること
- (4) ホームゲームの開催に関すること
- (5) 広報PRに関すること
- (6) その他双方が協議して必要と認める連携事項に関すること

4 FC GRASION 東葛について

FC GRASION 東葛は、2021年に創設されたサッカークラブ。社会人トップチームのほか、幼稚園児や小学生、中学生などアカデミーには約150人が在籍している。「千葉県野田市からJリーグチームを作り、W杯出場選手を輩出する」というスローガンを掲げ、最速で4年後のJリーグ参入を目指す。

問合せ＝スポーツ推進課・電話 04-7123-1367(直通)

04-7125-1111 内線 2660

野 田 市